令和６年度シラバス

教　科	科　　目	単位数	履修学年・クラス
地歴公民	世界史探究	3	３－Ａ（文系）

１．学習の到達目標

１．世界の歴史を諸資料に基づき地理的条件や日本の歴史と関連付けながら理解させる。
２．現代の諸問題を歴史的観点から考察させることによって、歴史的思考力を培う。
３．社会的差別（カースト制度、黒人差別、民族差別）の歴史的な背景と、差別の結果余儀なくされた生活様式について考察する。

２．学習の計画

	学　習　内　容	学　習　の　ね　ら　い
１学期	第１部　諸地域の歴史的特色の形成 第１章　文明の成立と古代文明の特質～ 第５章　イスラーム教の成立とヨーロッパ世界の形成 第２部　諸地域の交流・再編 第６章　イスラーム教の伝播と西アジア～ 第11章　近世ヨーロッパ世界の動向	・世界各地で、多様な古代文明が成立しそのもとで国王中心とする社会や文化の形成を考察する。 ・ヨーロッパの自然環境と諸民族、封建社会の成立、キリスト教などに触れ、ヨーロッパ世界の特質を考察する。 ・イスラーム教の性格・文化等を考察する。
２学期	第３部　諸地域の統合・変容 第12章　産業革命と環大西洋革命～ 第17章　第二次世界大戦と新しい国際秩序形成	・産業革命によって、階級の文化が促され、その結果市民革命が発生していく流れを考察する。 ・世界恐慌が引き金となり、帝国主義に走る国々の台頭と世界の分割の流れ考察する。
３学期	第４部　地球世界の課題 第18章　冷戦と第三世界の台頭 第19章　冷戦の終結と今日の世界	・第二次大戦後の社会における第三世界の与えた影響を考察する。 ・現在の地域紛争と日本･国際連合の役割を考察する。

３．評価方法・評価の観点

評 価 方 法	定期考査（中間・期末）、提出物を含む授業に対する取り組み全般を加味して評価する。

評価の観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
評価の内容	歴史的諸事象について、様々な視野から捉え、その諸課題の形成にかかわる内容を理解し、歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技術を身に付ける。	歴史の変化に関わる事象の意味や意義、特色などを、時期や年代、推移、比較、相互の関連や現在とのつながりなどに着目して、概念などを活用して多面的・多角的に考察する。	歴史の変化に関わる諸事象について、課題を主体的に追及、解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解をする態度を身に付ける。

４．使用教科書・副教材

使用教科書	世界史探究　高校世界史　　　　（山川出版社）
副　教　材	世界史探究　詳説世界史ノート　（山川出版社）